



### 私の原点は「生活相談」

1997年から2期務めた北九州市議時代、生活法律相談所を毎週開き、「収入がなくて生きていけない」「保険証がなくて病院にかかれない」など、市民の貧困、政治の貧弱さと向き合ってきました。相談件数は数千に。生活保護の申請が門前払いにされ絶望して自殺した人を目の当たりにし、冷酷な政治とたたかわないといけないと心に決め、市民の苦難解決に全力でとりくみました。



「安心できる福祉、頼れる年金、暮らし向上が政治の一番の仕事だ」

—その思いで今、国会を舞台に猛奮闘中です。

田村さんに  
助けて  
もらった



15年前、宇佐町の生活相談所で話を聞いてもらい、一緒に役所に行きかけあってくれて生活を立て直すことができました。命の恩人です。(H・Y)

### 政治をわかりやすく

2005年から10年間、衆院候補として九州各県を奔走。自然災害や派遣切りなど、住民の声を聞き、地元議員と共同して政府や自治体へ要望を届ける仕事に尽力。地域のついで、パソコンのスライドを使って政治変革の展望を熱く語る「電気紙芝居」は「よくわかる」「元気が出た」と評判に。



### プロフィール

1961年生まれ、北九州大学法学部政治学科卒  
法学部自治会副委員長、学友会委員長を務め、学生要求の実現へ奮闘  
1997年～2005年 北九州市議会議員(小倉北区選出で2期務める)  
2005・2009・2012年 衆議院選挙立候補  
2011年 福岡県知事選挙立候補  
(共産党推薦候補として、過去最高の47万票を獲得)  
2014年 総選挙で初当選(九州沖縄比例)  
衆議院総務委員会、地方創生特別委員会所属

温泉入浴指導員と焼酎アドバイザーの資格を取得し、九州・沖縄の良さをアピール。



趣味はランニングや筋トレ

国会に行ったらは忙しい、なかなか思うようにいきません。

## 北九州市を元気に！

「街が寂しくなりよる」「客が減ったちゃ」…北九州市の人口転出超過は全国一です。政府は「東京圏一極集中の是正」を掲げるものの、本気度がありません。“東京を世界一稼げる都市に”——安倍政権の地方格差を広げるやり方は間違いだと、国会で論戦を重ねています。

大企業に社会的責任を果たすよう求めます。働く場を増やし、全国一律の最低賃金制を導入するなど、安心できる雇用環境を進めていかねばなりません。

北九州市を元気に！ がんばります！

衆議院議員 田村貴昭



田村たかあきを  
応援します



北九州第一法律事務所  
弁護士 池上 遊さん

改憲ストップも大事ですが、私たちの生活に憲法を活かすことがもっと大事。共産党・田村たかあきさんにはそんな政治を実現してもらおうと、野党の先頭に立ちたいと思います。期待しています！

主婦 小倉南区在住  
福吉 真知子さん



小学生の母親として、憲法に守られた平和な毎日の貴重さを痛感しています。安倍政権は日本を再び戦争のできる国にしようとしています。子どもが戦争に行かされるのはイヤです。田村さん、国会で改憲を阻止してください！

公益財団法人健和会  
理事長 三宅 昌さん



安倍政権のもとで医療も介護も大改悪。社会保障の拡充はまったなしです。高齢者や社会的弱者のことをいつも考え、私たちの声を代弁してくれる田村たかあきさんを国会に送り出してよかった。次も必ず！

### 田村たかあきさんと一緒にがんばります

県議会議員

市議会議員



小倉南区  
高瀬菜穂子



門司区  
高橋 都



小倉北区  
大石 正信



小倉北区  
出口 成信



小倉南区  
柳井 誠



小倉南区  
藤沢 かよ

日本共産党  
衆議院議員

田村  
たかあき  
貴昭

市民+野党で  
政治を変える  
憲法まもる

田村たかあき



2017年秋号外 日本共産党福岡県委員会の見解を紹介します。  
発行:福岡民報社 〒810-0022福岡市中央区薬院3-13-12大場ビル3階  
1964年12月9日第3種郵便物認可

ご意見・ご要望をお寄せください 日本共産党福岡県委員会 電話092-411-5131



# 憲法こわし、政治の私物化… 安倍政権の暴走政治ときびしく対決



田村たかあき

安倍首相が「お友達」を優遇して政治をゆがめ、私物化した加計・森友疑惑。  
疑問だらけの共謀罪法を「数の力」で強行成立。  
大臣の相次ぐ暴言、無反省な態度も許されません。  
国民の批判に耳を貸さず、  
疑惑にフタをする政治に怒りが広がり、  
東京都議選では自民党が大敗しました。  
暮らしを守れ！ 憲法こわすな！ 安倍政権退陣！  
市民と野党の共闘をさらに発展させ、  
野党連合政権を実現させましょう。  
田村たかあきはがんばります。



憲法まもれ

安倍首相が打ち出した憲法9条改悪は、制約をなくして自衛隊を海外派兵し、武力行使を可能にする道を開くもの。「アベ改憲」が大争点になる次の選挙で負けるわけにはいきません。平和憲法を守り続けてきた国民、野党との共闘で、危険な改憲を阻止するため全力をあげます。



原発ゼロ金曜行動

福島原発事故の原因もわからず、多くの人が避難しているのに、原発の再稼働を進める安倍政権は異常です。「さよなら原発！北九州連絡会」が毎週金曜日にとりくむ小倉駅前でのリレートークに参加し、原発再稼働反対を訴えています。

## 九州北部豪雨、 熊本地震でも

いい事言うってくれるわ!!  
まさにその通り。こんな議員さんがいたとは…  
まだ日本も捨てたもんじゃないね!  
ツイッターの反応

7月の九州北部豪雨では党対策本部の事務局長につき、直後から現地調査、避難所での要望聞き取り、政府への要望書提出などに走り回っています。

被災者の生活と生業の再建は政府のしごと。昨年の熊本地震後の国会質問の結果、避難所の食事・生活環境改善、庁舎の耐震支援強化などにむすびつきました。



▲昨年の熊本地震直後の八代市役所にて

朝倉市杷木の避難所で被災者を見舞い要望を聞く田村議員▶

## すぐに現場に かけつけ、 声を届ける



田村たかあき議員は、「徹底した現場主義」と調査をもとに即質問する「機動力」を発揮。国会での質問は75回を超えます。災害現場から離島まで住民から聞いた声を政府にぶつけ、政治を動かす力はバツグンです。子どもの貧困問題、福祉や医療、教育の改善もとりました。

初質問

## 住宅リフォーム 助成で前進

初質問は2015年1月30日。国の特別交付金を住宅リフォーム助成制度に活用できるよう迫って認めさせ、福岡県内9自治体が活用して実施されました。

## ムダづかいの第三関門道

「国土強靱化」を掲げる安倍政権の下で今年度予算から調査費が復活した第三関門道(下関北九州道路)。福岡・山口の共産党議員団とともに想定ルートの現地調査もして、無謀な計画を中止するようがんばっています。

